

平成18年2月府議会定例会

請 願 文 書 表

平成18年2月定例会請願書受理一覧表

調査課

付託委員会名	件数	備考（分割したもの）
総務常任委員会	—	
厚生労働常任委員会	4	
文教常任委員会	—	
農林商工常任委員会	—	
建設常任委員会	—	
警察常任委員会	1	
計	5	

受理番号	第 779~782 号	受理年月日	平成18年 2月28日	付託委員会	厚生労働常任委員会
請願者	全京都生活と健康を守る会連合会 会長 平本克行	紹介 議員		島田敬子 山内佳子	
件名	国民健康保険料（税）の引き下げ、保険証とりあげの中止を求めることに関する請願 ほか3件				
要旨	<p>深刻な不況が長引き、様々な負担増がのしかかる中、府民の暮らしや営業は大変苦しいところに追い込まれている。先行きが見えない中で、多くの府民が困っている。</p> <p>こうした中でも、府民は、生きるため、営業を続けるために懸命の努力を払いながら頑張っている。こうした府民の努力を励まし支援することこそ、京都府が今、やるべきことではないだろうか。</p> <p>高すぎて納めきれない国民健康保険料（税）を、だれもが納められる額にまで引き下げること。そして、府民の負担を軽くすることこそが今求められている。</p> <p>ついては、府民の暮らし、命と健康を守るために、次の事項について請願する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民健康保険料（税）を、だれもが納められる額に引き下げよう、市町村を指導・援助すること。</li> <li>2 保険料（税）滞納者から、保険証を取り上げないよう、市町村を指導・援助すること。</li> <li>3 保険料（税）、医療費の減免制度を拡充するよう、市町村を指導・援助すること。</li> <li>4 国庫負担を増額するよう、国に強く求めること。府の補助金を増額すること。</li> </ol>				

紹介 共産  
賛成 共産 不採択

受理番号	第 783 号	受理年月日	平成18年 2月28日	付託委員会	警察常任委員会
請願者	淀生津母の会 代表 石 峰 弘 美 ほか1人		紹介 議員	梅 木 紀 秀 久 守 一 敏	
件 名	遊技場出店計画不許可に関する請願				
要 旨	<p>170数世帯余りの東生津住宅街に、遊技場「パチンコ老番館」が出店されようとしている。</p> <p>安心・安全で静かな街「東生津」は、遊技場の出店により騒音、光公害、排気ガス公害そして不特定多数の人の来店などで、地域環境が悪化されようとしている。住民一同大きな不安を抱いており、現在、反対運動を行っている。</p> <p>遊技場が出店計画をする場所は、府道宇治淀線から入りこんだ進入路で結ばれており、かつ、そのまわりを住宅が取り囲んでいる。20数年あまり、地域住民とトラブルもなく過ごしていた工場が撤退した。その跡地に遊技場が進出しようとしている。</p> <p>この場所に広大な遊技場を建設されると、住民の生活・地域環境に多大な悪影響を及ぼすことは、明らかである。</p> <p>遊技場の出入り口となる府道は通学路でもあり、バスを含め交通量も多いところである。遊技場出店によりさらに交通量が増え、事故の危険性が高まる。</p> <p>また、不特定多数の人の出入りにより、地域環境が悪化する。さらに、府道に面していない駐車場は、子どもたちが連れ込まれても気づいてやれない状況にあり、青少年の非行の場となる可能性もある。お金を使う遊技場ということで金銭トラブルに巻き込まれることや、家庭崩壊を起こすことも考えられる。</p> <p>駐車場でのアイドリングやドアの開け閉めの音、来店者の会話や足音で、日中から夜間遅くまで気の休まる暇がない。</p> <p>このようなことにより、小さな子ども、児童や生徒、その保護者のみならず、東生津すべての住民は、環境の悪化により日々身体的危機にさらされ、精神的苦痛にさいなまれる。</p> <p>私たちは、東生津の良好な生活環境を守り、次世代へと引き継ぐ責務がある。よって遊技場出店に断固反対する。</p> <p>ついては、東生津住民の安心と安全、地域環境を守るため、遊技場出店が白紙撤回となるよう、強力な行政指導を行われるよう請願する。</p>				

紹介 共産  
賛成 共産 不採択